

第4章. 重点整備地区および生活関連施設、生活関連経路の選定

1. 重点整備地区の選定

(1) 重点整備地区選定の要件

移動等円滑化の基本構想を定めるに当たっては、重点整備地区の要件に沿って、重点整備地区の位置および区域について定めるものとしており、次の要件を満たす区域について定めます。

①配置要件

生活関連施設の所在地を含み、かつ、生活関連施設相互間の移動が通常徒歩で行われる地区であること

- 相当数の高齢者や障害者等が利用する生活関連施設（鉄道駅や官公庁施設、福祉施設、病院、文化施設、商業施設、学校等）が集積すること
- 上記のうち、特別特定建築物（特定旅客施設（1日あたりの利用者が5,000人以上の駅）や官公庁施設、福祉施設等）が3以上立地すること
- 公共施設等の相互間の移動が徒歩で行われることが見込まれること（地区面積が概ね400ha：半径約1km圏域未満）

②課題要件

生活関連施設および生活関連経路（施設間を結ぶ道路等）を構成する一般交通用施設について移動等円滑化のための事業を実施することが特に必要と認められる地区であること

- 生活関連施設や生活関連経路のバリアフリー化の状況から一体的な事業の実施が必要と認められること。

③効果要件

当該地区において移動等円滑化のための事業を重点的かつ一体的に実施することが、総合的な都市機能の増進を図るのうえで有効かつ適切であると認められる地区であること

- 一体的なバリアフリー化により、高齢者や障害者等の交流と社会参加の促進、消費生活の場および勤労の場が提供されること

(2) 重点整備地区の選定の考え方

本市においては次の考え方により、重点整備地区を選定することとします。

①配置要件の検討

- 半径約 1 km 圏域に生活関連施設が集積していること
- 特別特定建築物（特定旅客施設（1 日あたりの利用者が 5,000 人以上の駅）や官公庁施設、福祉施設等）が 3 以上立地すること
- ヒアリング調査結果等から、多くの高齢者や障害者等が利用している生活関連施設が立地していること

②課題要件の検討

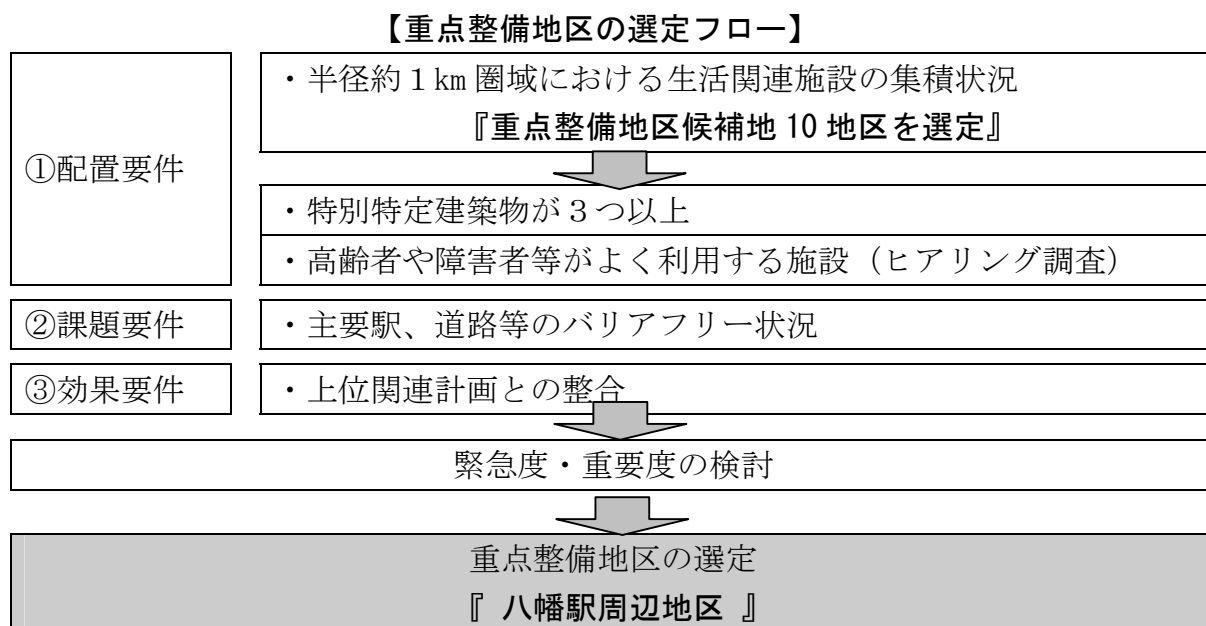
- バリアフリー化が必要な施設および道路等が立地していること
- ヒアリング調査結果等からバリアフリー上の課題がうかがえる施設および道路等が立地していること

③効果要件の検討

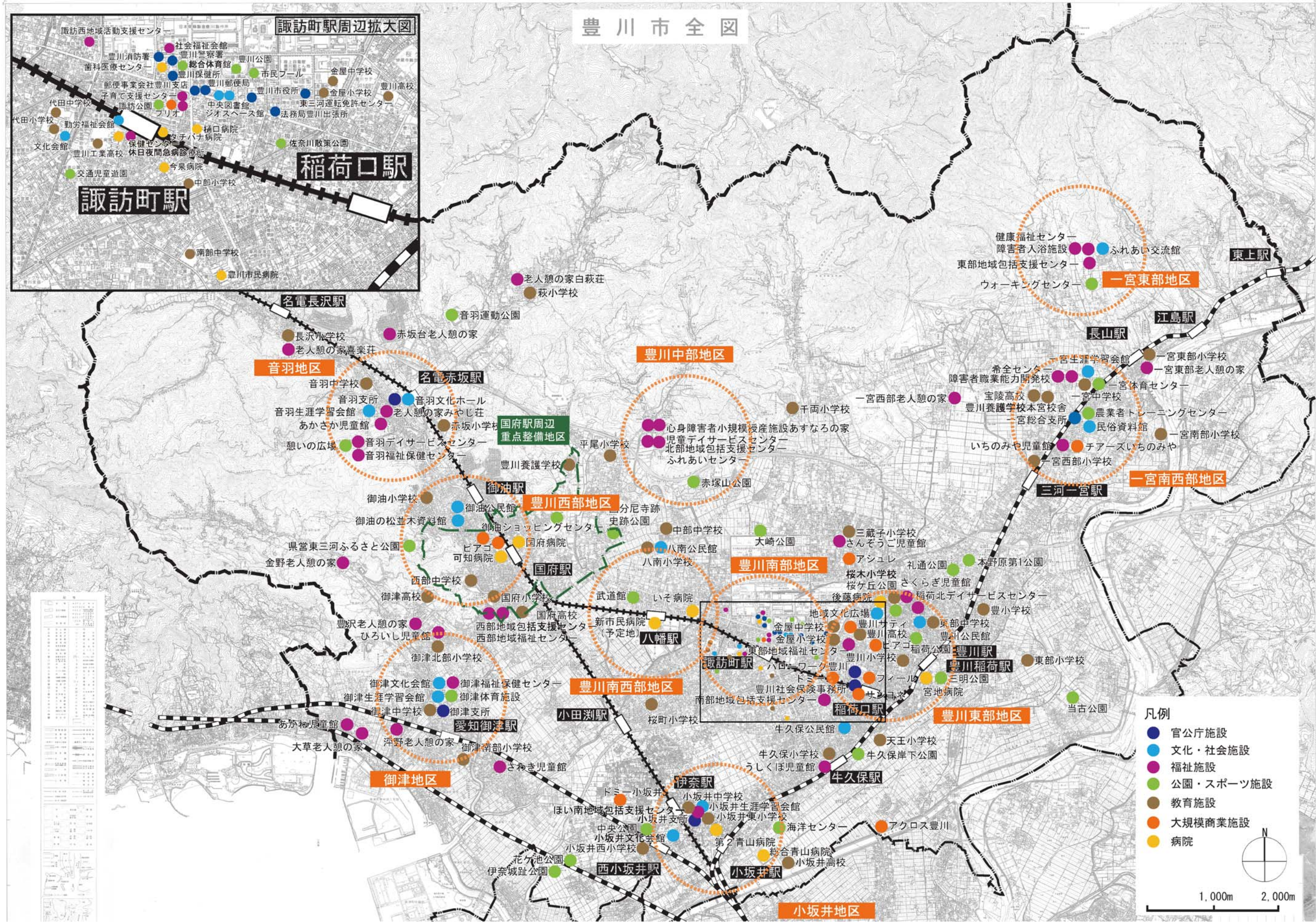
- 土地利用の状況や上位・関連計画における位置づけから判断して、一体的なバリアフリー化の推進が都市機能の増進につながることを

(3) 重点整備地区の選定

市内の生活関連施設の集積状況から重点整備地区の候補地として 10 地区を選定し、上記の配置要件、課題要件、効果要件をもとに緊急度と重要度を検討し、重点整備地区に「八幡駅周辺地区」を選定しました。また、国府駅周辺地区は交通バリアフリー法に基づく重点整備地区として既に指定されており、本基本構想では見直しを図り、引き続きバリアフリー整備に取り組みます。



◇重点整備地区候補地の10地区



◇重点整備地区の選定フロー図（詳細）

配置要件	①生活関連施設の集積状況を踏まえ、重点整備地区の候補地として10地区を抽出	⇒	豊川中部地区	豊川南部地区	豊川南西部地区	豊川西部地区	豊川東部地区	一宮南西部地区	一宮東部地区	音羽地区	御津地区	小坂井地区	
	地区内の主要駅 ()内は乗降客数	⇒	—	諏訪町駅 (3,838人)	八幡駅 (1,558人)	国府駅 (9,457人)	豊川稲荷駅(4,553人) 豊川駅(6,169人)	三河一宮駅 (1,635人)	—	名電赤坂駅 (914人)	愛知御津駅 (2,707人)	伊奈駅(2,866人) 小坂井駅(872人) 西小坂井駅(2,094人)	
	②主な特別特定建築物 ※規模2,000㎡以上のもの	⇒	養護老人ホーム平尾荘、ふれあいセンター、知的障害者更生施設シンシア豊川等 ※ゆうあいの里	市役所、社会福祉会館、勤労福祉会館、プリオ、保健センター等	武道館、いそ病院、新市民病院(建設予定)	国府病院、可知病院、国府駅	豊川社会保険事務所、宮地病院、豊川サティ、フィール、ピアゴ、豊川駅等	一宮総合支所、希全センター、障害者職業能力開発校等	健康福祉センター(東部地域包括支援センター・障害者入浴施設)、ふれあい交流館	音羽支所(文化ホール)、音羽保健センター	御津支所、御津福祉保険センター、御津文化会館等	小坂井支所、総合青山病院、小坂井文化会館 等	
	3つ以上:○ 未満:×	⇒	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	③特定旅客施設 (1日5,000人以上の駅)	⇒				国府駅(9,457人)	豊川駅(6,169人)						
課題要件	④高齢者、障害者等のよく利用する施設(ヒアリング調査)	⇒	ふれあいセンター、赤塚山公園(ぎょぎょうランド)、シンシア豊川	諏訪町駅、ウィズ豊川、中央図書館、市役所、プリオ	新市民病院、八幡駅	国府駅、豊川養護学校	豊川駅、豊川稲荷駅、牛久保駅、サティ	三河一宮駅、豊川養護学校本宮校舎、希全センター		名電赤坂駅、名電長沢駅	愛知御津駅、御津福祉保健センター	伊奈駅、西小坂井駅、総合青山病院	
	⑤主要駅に注目	⇒	—	〈諏訪町駅〉 ○多機能トイレの未整備	〈八幡駅〉 ○エレベーターの未整備	〈国府駅〉 ○バリアフリー整備済	〈豊川駅〉 ○バリアフリー整備済	〈三河一宮駅〉 ○跨線橋(階段)による移動のみ ※スロープで対応可能(事前連絡が必要)	—	〈名電赤坂駅〉 ○スロープで移動可能	〈愛知御津駅〉 ○跨線橋(階段)による移動のみ	〈小坂井駅・西小坂井駅〉 ○跨線橋(階段)による移動のみ 〈伊奈駅〉 ○バリアフリー整備済	
効果要件	⑥上位関連計画等からの位置づけ	⇒		中心市街地	都市計画マスタープランにおいて、医療拠点の位置づけ		中心市街地						
指定済地区(旧交バリ法)			⇒										
			国府駅周辺地区										
緊急度・重要度の検討			⇒	福祉と交流の拠点としてのゆうあいの里が整備されており、公共交通機関の整備とともにバス停と施設を結ぶ経路のバリアフリー化が重要である。	諏訪町駅は概ねのバリアフリー整備がされているが、諏訪町駅周辺には市役所をはじめとする官公庁施設等、病院、商業施設等が集積する地区であり、重要度は高い。	八幡駅に隣接して新市民病院がH25年に開院予定であるが、八幡駅はエレベーターの未整備などバリアフリー上の重大な課題があり、重要度とともに緊急性も高い。	旧豊川市交通バリアフリー基本構想の重点整備地区に指定されており、国府駅および駅周辺では既に概ねのバリアフリー整備が実施されている。	豊川駅では概ねのバリアフリー整備がされているが、豊川駅周辺は、大型商業施設等が集積する地区であり、重要度は高い。	障害者等の施設が集積するとともに、三河一宮駅にバリアフリー上の課題があり、市公共交通基本計画によるバス路線の再編と整合したバリアフリー整備に取り組む必要があり、重要度は高い。	公共交通機関の整備とともに、健康福祉センターやふれあい交流館(本宮の湯)などの施設とバス停を結ぶ経路のバリアフリー化が重要である。	音羽支所をはじめ、文化施設、福祉施設が集積しており、これらと鉄道駅を結ぶ経路のバリアフリー化が重要である。	愛知御津駅にバリアフリー上の課題があるとともに、愛知御津駅から東西に延びる都市計画道路の整備と合わせた検討が必要であり、重要度は高い。	3駅が同地区内にあり、伊奈駅はバリアフリー整備が実施されているが、商業施設や病院、文化施設が立地しており、施設を結ぶ経路のバリアフリー化が重要である。

重点整備地区：豊川南西部地区（八幡駅周辺地区）

八幡駅周辺地区は、八幡駅や周辺施設にバリアフリー上の課題がうかがえる施設が多い。八幡駅に隣接して新市民病院が平成25年に開院予定であることなどから、医療拠点としての地区の形成に向けて、バリアフリー整備を優先的に実施する必要性が特に高く、整備による高齢者や障害者等の利便性の向上が大きく期待される。

2. 八幡駅周辺地区タウンウォッチング調査

重点整備地区として選定した八幡駅周辺地区において、市民参加によるタウンウォッチングを実施しました。

(1) タウンウォッチングの概要

タウンウォッチングでは、高齢者や障害者等、日常生活においてバリア（障壁）を感じている人々の参加により、駅や公共施設等の多くの人々が利用する施設およびその周辺の道路等でバリアとなっている場所を、実際にまちを歩いて点検しました。

タウンウォッチングで指摘された問題点については、ワークショップという形式によりグループに分かれて意見交換を行い、それぞれの問題意識を共有することによりバリアフリー意識の向上を図ることも目的としました。

①調査概要

調査日時		日にち : 平成 22 年 9 月 27 日 (月)			
		時 間 : 13:00～16 : 30			
調査場所		八幡駅、新市民病院、豊川市武道館およびそれらを結ぶルート			
集合場所		豊川市武道館			
参 加 者	市民 32 名	豊川市身体障害者福祉協会	: 4 名	とよかわ子育てネット	: 2 名
		豊川市身体障害者福祉協会視覚障害者福祉部会	: 2 名	豊川市老人クラブ連合会	: 3 名
		豊川市ろうあ者福祉協会	: 2 名	連区長 (八南、桜町)	: 2 名
		豊川市知的障害者育成会	: 2 名	交通安全指導隊八南分隊長	: 1 名
		豊川市肢体不自由児 (者) 父母の会	: 3 名	一般公募	: 6 名
		豊川呼吸器友の会	: 3 名		
		豊川精神障がい者家族会むつみ会	: 2 名		

②タイムスケジュール

時 間	内 容
12:45~13:00	受付
13:00~13:30	開会 調査要領等の説明
13:30~15:00	武道館、八幡駅、新市民病院 (模型) およびこれらをつなぐ道路の点検を行う。
15:00~15:20	休憩
15:20~16:00	ワークショップ ○グループごとに大判の地図や模造紙を用いて、調査結果や改善要望等の整理
16:00~16:20	班ごとに発表 (各グループ 5 分程度)
16:20~16:25	講評・閉会 (武田委員 豊川市身体障害者福祉協会 会長)

③タウンウォッチング以外の調査について

タウンウォッチングで確認した施設のほか、八幡駅周辺の施設について事務局が整備基準の適合状況を現地調査し、その調査結果についても後述のタウンウォッチングの指摘事項に追記しています。

<現地調査からの追加>

現地調査の対象
《施設》8 施設 【公共交通】 八幡駅 【建築物】 新市民病院 、 武道館 、Aコープ中部店、老人福祉施設たんぽぽ 【都市公園】弥五郎第1公園、弥五郎第2公園、農ヶ上公園
《経路》13 経路 姫街道線 、 篠束野口線 、 伊奈鳥川線 、 高架下通路 、 代田八幡線 、 鐘鋳場弥五郎1号線 蔵子線（計画中）、野路鐘鋳場線、弥五郎足洗1号線、道下鐘鋳場3号線、野口道下1号線、野口道下2号線、蔵子五丁目蔵子三丁目2号線

※網掛けはタウンウォッチングで確認した施設

④タウンウォッチングの調査ルート



(2) タウンウォッチングの指摘事項



建築物：①武道館

項目	指摘事項（問題点・要望等）
（トイレ）	・ トイレ、ロッカー入口の幅が 85 cmとせまいため、入口は車いすが通れる様に 1.5m幅にする。 ・ トイレ入口に段差があるので、トイレ、入口の段差改善を図る。 ・ 洋式トイレが一番奥にあり、使いづらいので、洋式トイレを増やす。 ・ 鏡の位置が高く、車いすでは見えない。トイレの鏡が斜めについていると車いすの人も見ることができる。 ・ トイレの入口付近に点字ブロックを付けてほしい。 ・ 子ども用トイレがなく、オムツ替えの台もない。トイレ全体がせまい。 ・ 多機能トイレをつくる。
（裏出口）	・ 武道館周りのグレーチングの目地が大きい。車いすの前輪が落ちるため、グレーチングの位置の変更や細目に変更する。
（上下移動）	・ 2 階へ行くエレベーターがない。
（表駐車場）	・ 障害者用駐車施設がない。 ・ 地面の凹凸、マンホール蓋の盛り上がり等、玄関前駐車場の舗装をやり直す。
（裏駐車場）	・ 砂利道で車いすの移動が不自由なため、平らなアスファルトにしてほしい。
（階段）	・ 武道館の階段には手すりがないため、手すりを設置する。 ・ 手すりは階段真ん中に取り付けければ、片麻痺の人でも使いやすいと思う。
（玄関）	・ 玄関床は玉砂利でガタガタして移動が困難であるため、舗装を変更し、フラットにする。 ・ 駐車場から玄関へ行くまでに段差があった。 ・ 玄関で靴を脱ぐときに手すりがなくて不安定だったため、手すりやいすを設置する。
（2 階武道場）	・ 昼の部屋まで行くのに高い段差があるため、スロープを設置する。
（非常口）	・ 非常口の出口が階段になっている。非常時には車いすが出られないので、スロープを設置する。

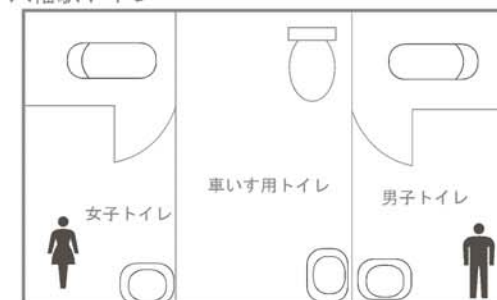
項目	指摘事項（問題点・要望等）
（その他）	・弓道場フローに段差あるため、フラットにしてほしい。
（全体）	・車いすの方は武道館の使用はできない。 ・トイレ、通路、段差、階段は、車いす、視覚障害の方には使えない。 ・築年数が古いこともあり、バリアフリーにおいて全般的に対応していない。 ・個々に整備するのもいいが、全体的に整備したほうがよい。

< 現地調査からの追加 > 武道館

- ・会議室の扉が開き戸となっており、車いす使用者にとっては、ひき違い戸のほうが使用しやすい。

八幡駅

八幡駅トイレ



(トイレ)

- ・便器が中央に配置されていない。鏡の位置が高く、車いすでは鏡が見られない。
- ・車いす用トイレの入口の戸が重く止まらない。
- ・入口に傾斜があり、車いすが動く。
- ・車いす用トイレにゴミ箱がない。
- ・トイレトペーパーの予備が置いてある位置が高い。
- ・駅から遠くて利用しにくい。
- ・室内が暗い。
- ・手洗いが小さい。
- ・トイレが使用中かわからない。
- ・点字ブロックがなく、トイレの入り口がわからない。
- ・オストメイトが設置されていない。
- ・車いす用トイレの便座の位置が悪い。
- ・2か所（入口前、個室前）の段差があり、危険を感じる。

【要望】

- ・車いすでも使いやすいように、手洗いの位置を下げる。
- ・左右どちらからでも使える手すりが必要である。
- ・車いす用トイレは、入口をもう少し広くする。
- ・車いす用トイレ内に、電灯スイッチを設置する。
- ・多目的トイレの中でタバコを吸う人がいるので、煙探知機をつける。
- ・トイレはつくりなおしてほしい。
- ・男女ともに便器を増やす。
- ・トイレ入口に点字ブロックで誘導する。
- ・男女のトイレが判別できるような点字を設置。
- ・多目的トイレにする。
- ・ベビーベッド設置をお願いしたい。
- ・ユニバーサルベッドがほしい。
- ・便座の位置を変更して、入口のほうにする。中で車いすを回転しなくてもよい方法にする。

(周辺)

【要望】

- ・雑木の整備をしてほしい。
- ・裏道路の規制、できるだけ車は表通りを利用する。
- ・タクシー乗り場ボールが邪魔でドアの開閉が不十分である。

(全体)

- ・バリアフリー圏の周知と考え方が不明である。

【要望】

- ・バリアフリー圏の通路は、車いすで安全に通行できることが必要である。
- ・八幡駅西エレベーター ホーム（2F）と病院専用改札機（3F）をつなげる。診察券のIDに改札利用券を組み込めるか。

(その他)

- ・駅員さんがいないので、何か困った事があっても対応してもらえない。
- ・障害者割引を持っても、駅員がいなくてはその割引を使えない。

【要望】

- ・インターホンだけでは聴覚障害者には不便。駅員の配置を。

(上下移動)

【要望】

- ・エレベーターは必ずつけてほしい。
- ・エレベーターの位置を横断歩道から近くに設置し、安全に市民病院まで行けるよう工夫してほしい。
- ・車いすが回れるように、反対側に出口をつくる。
- ・増える高齢者のため、エレベーターだけでなく、エスカレーターの設置。
- ・エレベーターを市民病院に近い位置に設置してほしい。

(ホーム)

- ・ホームと電車の高低差が10センチ以上ある。
- ・駅のホームで車両が2両の時は乗れない。
- ・内方線がない。
- ・線路がカーブしているので、電車とホームの間が広い。
- ・ホームの床の質を考えてほしい。滑らなすぎる。
- ・点字ブロックと壁の間が狭いので、車いすでは怖い。
- ・風が強いと飛ばされないか心配。

【要望】

- ・ホームのかさ上げをする。
- ・エレベーターの近くに、電車が停車するようにしてほしい。
- ・足形などのマークをつけてはどうか。
- ・ベンチの数が少ないので、多くしてはどうか。
- ・ホームの階段用側壁に、手すりやホーム真中に鉄の棒が要らないか。

(階段)

- ・八幡駅上り下り階段通路は右側左側どちらが優先かわからない。
- ・段鼻部の色の境が分かりづらい。

【要望】

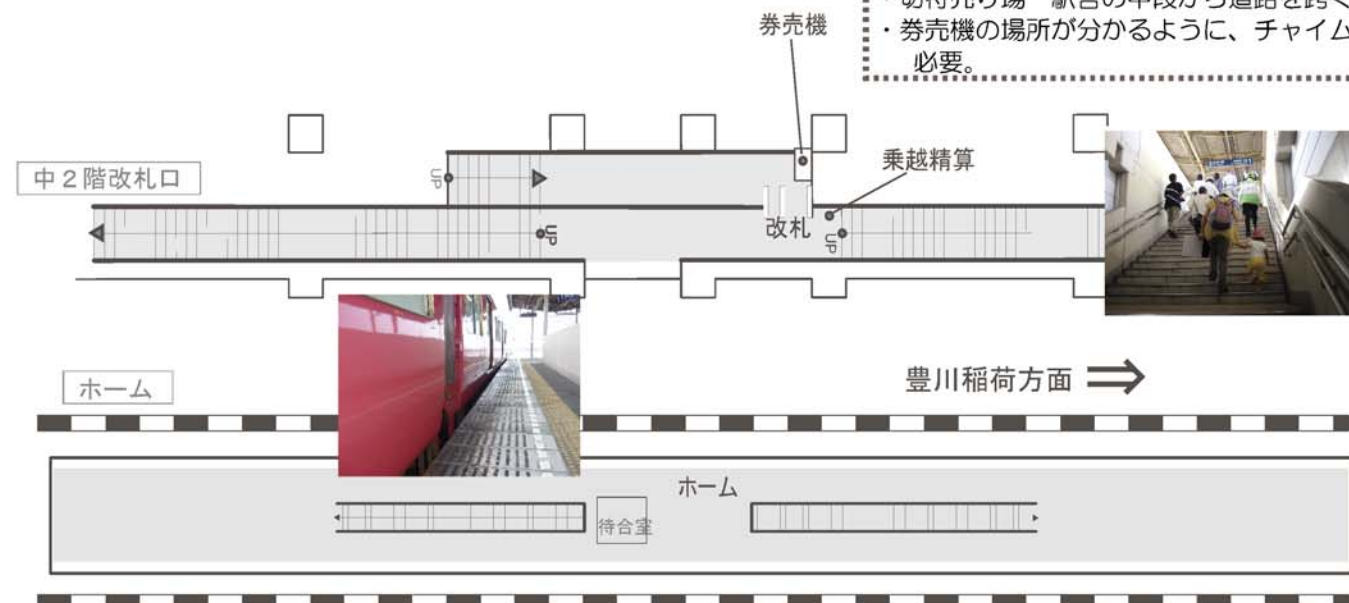
- ・上り下り通行決める表示をする。

(券売機)

- ・ボタンの位置が高く、車いすでは手が届かない。中2階は不便である。

【要望】

- ・高さを低くする。1Fに改札口を設置してほしい。
- ・切符売り場 駅舎の中段から道路を跨ぐ通路ができないか。
- ・券売機の場所が分かるように、チャイムを設置してほしい。音声ガイダンスも必要。



(病院との関連)

- ・駅から病院への横断、駅のエレベーターと病院のエレベーターの関係はどうなっているのか。

【要望】

- ・病院のエレベーターの位置は変更可能か。
- ・駅のホームから直接病院に入れたら良い。
- ・電車を降りてから院入口までの屋根がほしい。
- ・駅の改札から病院受付までのサポート体制を、みなさんで考えていきたい。
- ・一時的に子供を預けられる託児所の設置をお願いしたい。
- ・駅から病院までの誘導ブロックを設置してほしい。
- ・新市民病院までの触知案内図の設置をお願いしたい。

(自転車置き場)

- ・自転車が乱雑に置かれている。改札に近い方は特にひどく通行しにくい。
- ・自転車置き場付近の歩道の狭さ、交差点部分でのすれ違いが困難である。

【要望】

- ・交差点側は危険なので、自転車の出入りをしないようにしてほしい。

(情報案内)

- ・視覚障害者にはインターホンの位置がわからない。
- ・点字の時刻表がない。
- ・八幡駅ホーム音声案内が小さい。

【要望】

- ・緊急時や事故時には電光掲示板が必要だ。
- ・電光掲示板は、国府駅に設置されている表示内容レベルとしてもらいたい。
- ・駅の説明にひらがな（ルビ）をつけてもらえると、知的障害のある方も理解しやすい。
- ・電光掲示板のある場所を、赤いランプ等で知らせるようにしてほしい。
- ・情報板が片方のみで見にくい。

公共交通： ②八幡駅

項目	指摘事項（問題点・要望等）
（トイレ）	・便器が中央に配置されていない。鏡の位置が高く、車いすでは鏡が見られない。鏡に傾斜を付ける。 ・車いすでも使いやすいように、手洗いの位置を下げる。 ・左右どちらからでも使える手すりが必要である。 ・車いす用トイレ入口の戸が重い。止まらない。 ・車いす用トイレ入口をもう少し広くする。 ・入口に傾斜があり、車いすが動く。 ・駅トイレに2か所（入口前、個室前）の段差があり、危険を感じる。 ・車いす用トイレにゴミ箱がない。汚物箱を設置する。 ・トイレットペーパーの予備が置いてある位置が高い。 ・駅から遠くて利用しにくい。 ・室内が暗い。 ・車いす用トイレ内に電灯スイッチを設置する。 ・手洗いが小さい。 ・トイレが使用中かどうかわからない。 ・多機能トイレの中でタバコを吸う人がいるので、煙探知機を付ける。 ・トイレは造りなおしてほしい。 ・車いす用トイレの不正利用を防ぐために、男女ともに便器を増やす。 ・点字ブロックがなくトイレの入口がわからない。また、男女のトイレが判別できるような点字の設置とする。 ・多機能トイレにする。 ・トイレにオストメイトが設置されていない。 ・ベビーベッド設置をお願いしたい。 ・ユニバーサルベッドがほしい。 ・車いす用トイレの便座位置が悪い。便座の位置を変更して入口のほうにする。中で車いすを回転しなくてもよい方法にする。
（上下移動）	・エレベーターは必ずつけてほしい。 ・エレベーターが、今ある横断歩道から遠い位置に設置される可能性があるので、安全に市民病院まで行けるよう工夫をしてほしい。 ・車いすが使いやすいように、車いすが回れる大きさにするか、2方向の扉のものとする。 ・増える高齢者のため、エレベーターだけでなく、エスカレーターを設置する。 ・エレベーターを市民病院に近い位置に設置してほしい。
（ホーム）	・ホームと電車の高低差が10センチ以上あるため、ホームのかさ上げをする。

項目	指摘事項（問題点・要望等）
(券売機) (階段) (自転車置場) (情報案内)	・線路がカーブしているので電車とホームの間が広い。 ・駅のホームで車両が2両の時は乗れない。 ・エレベーターの近くに電車が停車するようにしてほしい。 ・内方線がない。 ・ホームの床の質を考えてほしい。滑らなさすぎる。 ・点字ブロックと壁の間がせまいので車いすでは怖い。 ・足形等のマークを付けてはどうか。 ・ベンチの数が少ないので多くしてはどうか。 ・風が強いと飛ばされないか心配であり、ホームの階段用側壁に手すりやホーム真中に鉄の棒が要らないか。 ・車いすでは券売機のボタンに手が届かないので使いづらい。高さを低くする。 ・中2階は不便である。1Fに改札口を設置してほしい。 ・切符売り場の駅舎の中段から、道路を跨ぐ通路はできないか。 ・券売機の場所がわかるようにチャイムを設置してほしい。簡単な音声ガイダンスがあるとよい。 ・八幡駅の階段通路は右側左側のどちらが優先かわからない。上り下り通行決める表示をする。 ・段鼻部の色の境が分かりづらい。 ・階段の真ん中にも手すりを付けてはどうか。 ・自転車が乱雑に置かれている。改札に近い方は特に通行しにくい。自転車置き場の外にも駐輪している。誰も整理してくれない。 ・自転車置き場付近の歩道がせまく、交差点部分でのすれ違いが困難である。 ・交差点側は危険なので自転車の出入りをしないようにしてほしい。 ・視覚障害者にはインターホンの位置が分からない。インターホンの設置場所の案内点字が必要ではないか。 ・点字の時刻表がない。 ・緊急時や事故が起きたときのアナウンスを、音声だけでなく、電光掲示板等に表示してほしい。 ・電光掲示板は、国府駅に設置されている表示内容レベルとしてもらいたい。 ・駅の説明にひらがな（ルビ）を付けてもらおうと、知的障害のある方も理解しやすい。 ・電光掲示板に文字が流れても気づかないので、赤いランプ等で知ら

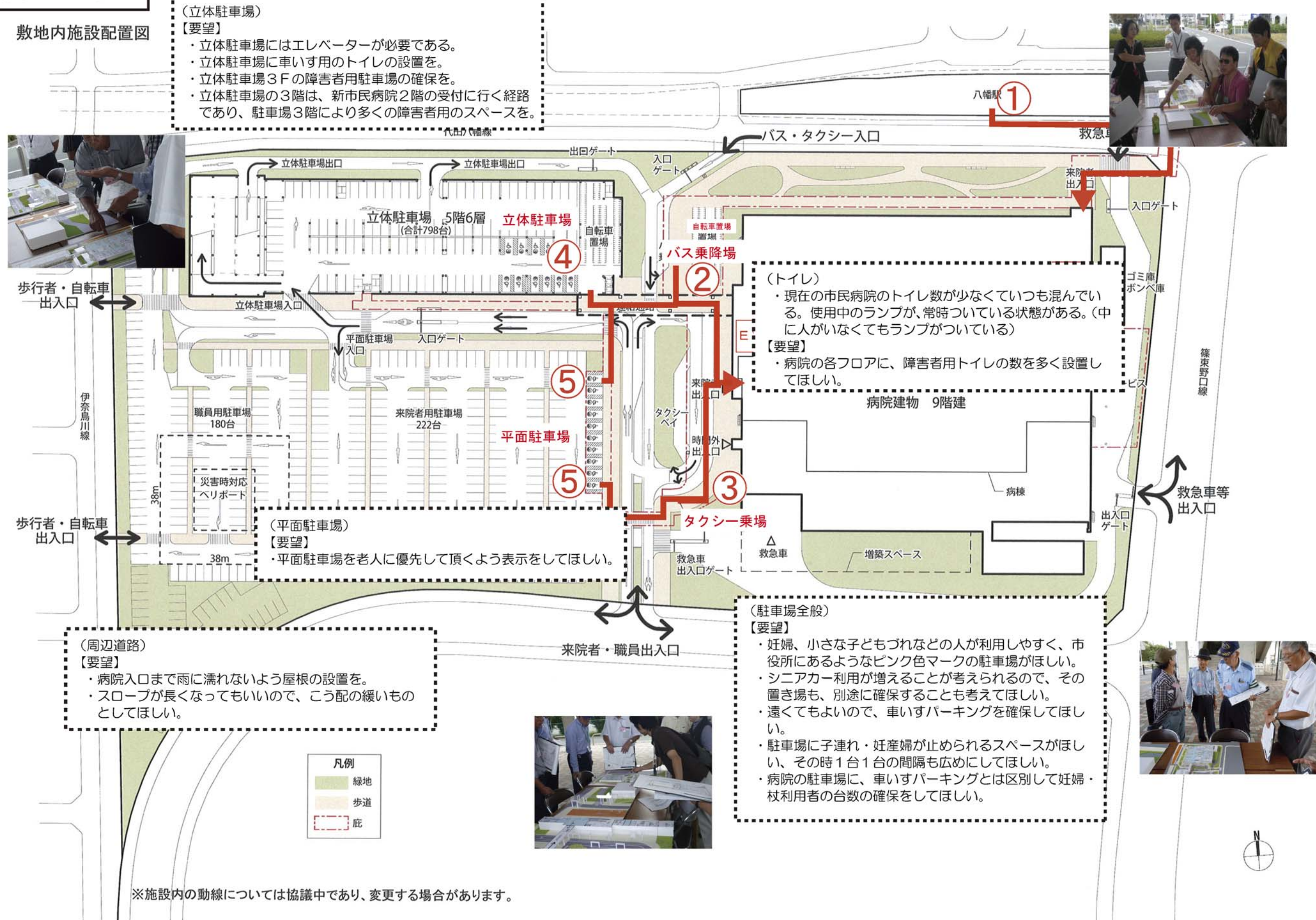
項目	指摘事項（問題点・要望等）
	せるようにしてほしい。 ・八幡駅ホーム音声案内が小さいので、駅のアナウンスをもっと大きい音声にしてはどうか。 ・情報板が片方のみで見にくい。
（周辺）	・雑木の整備をしてほしい。 ・裏道路の規制、できるだけ車は表通りを利用する。 ・タクシー乗り場ポールが邪魔でドアの開閉が不十分である。
（その他）	・駅員がいないので、何か困った事があっても対応してもらえない。 ・障害者割引を持っていたとしても、駅員がいなくてはその割引を使えない。 ・インターホンだけでは聴覚障害者には不便。駅員の配置を。
（病院との関連）	・駅から病院への横断、駅のエレベーターと病院のエレベーターの関係はどうなっているのか。 ・病院のエレベーターの位置は変更可能か。 ・駅のホームから直接病院に入れたら良い。 ・電車を降りてから院入口までの屋根がほしい。 ・駅の改札から病院受付までのサポート体制をみなさんで考えていきたい。 ・小さな子どもを持つ親が病気になったときに、一時的に子どもを預けられる託児所の設置をお願いしたい。 ・駅から病院までの誘導ブロックを設置してほしい。 ・新市民病院までの触地図の設置をお願いしたい
（全体）	・バリアフリー圏の周知と考え方が不明である。 ・バリアフリー圏の通路は車いすで安全に通行できることが必要である。 ・八幡駅西エレベーター、ホーム（2階）と病院専用改札機（3階）をつなげる。診察券のIDに改札利用券を組み込めるか。

< 現地調査からの追加 > 八幡駅

・階段の手すりに方向を示す点字シールが貼っていない。

新市民病院

敷地内施設配置図



建築物： ③新市民病院

項目	指摘事項（問題点・要望等）
（駐車場全般）	・妊婦、小さな子ども連れ等の人利用しやすく、市役所にあるようなピンク色マークの駐車場がほしい。 ・シニアカー利用が増えることが考えられるので、その置き場も別途に確保することも考えてほしい。 ・遠くてもよいので車いすパーキングを確保してほしい。近いと不正利用が多いため。 ・駐車場に子ども連れ・妊産婦が止められるスペースがほしい、その時1台1台の間隔も広めにしてほしい。 ・病院の駐車場に、妊婦・杖利用者等が優先できるパーキングの確保をしてほしい。車いすパーキングとは区別して台数の確保をしてほしい。
（平面駐車場）	・平面駐車場を老人に優先して頂くよう表示をしてほしい。
（立体駐車場）	・立体駐車場にはエレベーターが必要である。 ・立体駐車場に車いす用のトイレの設置をしてほしい。 ・立体駐車場3階の障害者用駐車場の確保をしてほしい。 ・立体駐車場3階は、新市民病院2階の受付に行く経路ということで、駐車場3階により多くの障害者用のスペースを設けてほしい。
（トイレ）	・現在の市民病院のトイレ数が少なくていつも混んでいる。使用中のランプが常時ついている状態がある。（中に人がいなくてもランプがついている） ・病院の各フロアに、障害者用トイレの数を多く設置してほしい。
（周辺通路）	・病院入口まで雨に濡れないように屋根をお願いしたい。 ・スロープの長さが長くなってもいいので、こう配の緩いものとしてほしい。